

平成28年度宇陀市一般会計当初予算要求について公表します

(平成27年11月2日)

宇陀市企画財政部財政課

平成28年度の各部署からの要求額は約188.1億円となり、平成27年度の当初予算額と比較すると4.1%約7.4億円の増となっています。

要因としては、物件費や普通建設事業費、扶助費の増によるものです。

歳出から歳入を差し引いた財源不足額は約33.1億円となっており、昨年度要求時より約0.5億円の減となっています。

平成28年度当初予算は、11月から1月までの間、数次の予算査定を実施し、要求のある歳入を精査するとともに、歳出要求事業を見直していくこととなります。

平成28年度 予算要求総額の概要（一般会計）

[単位：千円 %]

	平成28年度 要求額	平成27年度 当初予算額	増減額	伸び率
歳出要求総額	18,808,065	18,070,000	738,065	4.1
人件費	3,717,568	3,775,760	▲58,192	▲1.5
物件費	2,986,851	2,616,846	370,005	14.1
扶助費	2,355,304	2,174,706	180,598	8.3
補助費等	2,770,999	2,716,503	54,496	2.0
普通建設事業	1,853,050	1,590,764	262,286	16.5
災害復旧費	69,500	64,501	4,999	7.8
公債費	3,035,131	3,215,831	▲180,700	▲5.6
積立金	41,517	56,498	▲14,981	▲26.5
投資及び出資	41,700	30,000	11,700	39.0
貸付金	1,051	852	199	23.4
繰出金	1,905,394	1,797,739	107,655	6.0
予備費	30,000	30,000	0	0.0

歳入要求総額（注1）	15,499,104	18,070,000	▲2,570,896	▲14.2
市税	2,677,002	2,687,300	▲10,298	▲0.4
地方譲与税	165,384	194,800	▲29,416	▲15.1
各交付金	595,663	642,155	▲46,492	▲7.2
地方交付税	7,850,000	8,610,000	▲760,000	▲8.8
分担金及び負担金	183,115	176,936	6,179	3.5
使用料及び手数料	294,470	296,873	▲2,403	▲0.8
国庫支出金	2,107,926	1,944,772	163,154	8.4
県支出金	809,484	958,749	▲149,265	▲15.6
財産収入	75,020	72,555	2,465	3.4
寄附金	10,001	20,001	▲10,000	▲50.0
繰入金	22,365	429,912	▲407,547	▲94.8
繰越金	1	200,000	▲199,999	▲100.0
諸収入	208,673	215,247	▲6,574	▲3.1
市債（臨財債等）	500,000	1,620,700	▲1,120,700	▲69.1

財源不足額	3,308,961
-------	-----------

注1) 平成28年度の歳入中、まちづくりや財源調整のための繰入金及び普通建設事業等に係る地方債は現時点では見込んでいません。